

つくみイルカ島だより

2025年
2月号



イルカのコミュニケーション

四浦半島に河津桜が咲く季節になりました。

2月のイベントといえば・・・バレンタインですね！

皆さんの中には、好きな人に気持ちを伝えようとしている方もいるのではないのでしょうか！

実は、イルカたちも様々な方法で自分の気持ちを伝えているのです。そこで今回は、イルカ同士のコミュニケーションの取り方について紹介していきたいと思っています。

イルカたちのコミュニケーションには、いくつか種類がありますが、その中でも一番分かりやすいものは、「ラビング」です。

ラビングとは、胸びれで相手に触ったり、相手をこすったりする行動です。

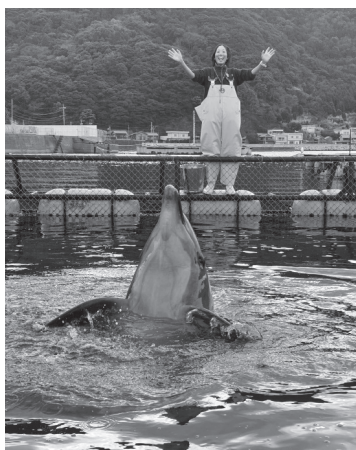
この行動は、霊長類の毛づくろいと同じものといわれており、体をきれいにしたり、闘争後の仲直りをしたり、また挨拶やなだめなど様々な役割があります。

ちなみに、異性ペアでのラビングも見られますが、オスがメスよりも多くこすり手になると言われています。オスは、メスに気に入ってもらえるように尽くし、将来結ばれる可能性を広げています。

このように、イルカたちは私たちと同じく、互いに触れ合いながらコミュニケーションを取っています。その様子はイルカ島でも見る事ができるので、是非遊びに来てくださいね！

また、皆さんもイルカたちを見習って積極的にアピールしてみてくださいね！

(横山)



川浦 千佳

かわうら ちか

生年月日：1997年7月28日

出身地：愛知県

趣味：カメラ・ピアノ

ひとこと：イルカ島1年目新人が頑張ります！
よろしくお願いします。

今月のスタッフ紹介